

【通学関係】 花桃小学校に係る質疑応答集

最終更新日：令和8年7月17日

質問番号	質問等	回答
1	学区外の児童が指定校変更で花桃小学校に通うことになったとき、近所の人同士で通学班が組めない場合は1人で登校することになってしまうのでしょうか。	近くにお住まいの方同士で集合していただくか、あるいは花桃小学校学区内の登校班の中で一番近い所に合流していただくなど、集団登校ができるよう調整をしていく方針です。
2	通学班が恐らく設定されるのだと思いますが、班の集合場所、構成は事前に何かしらの周知はされるのでしょうか。集合住宅単位なのか、それとも別の基準が設けられるのでしょうか。詳細を伺いたいです。	既存校と同様に、なるべく近くの児童同士で通学班を作成予定です。その際、大曽根小学校と大瀬小学校に協力を仰ぎながら作成し、開校前にお知らせする予定です。
3	現在通っている小学校から花桃小学校に転校になることで、学校がかなり遠くなってしまいとても心配しているのですが、朝も帰りも職員の方が各所に付いて見守り等をしてくれるのでしょうか。	朝の登校については、交通指導員を配置してもらう方向で検討をしています。同時に、学校には子どもたちの安全教育を徹底するよう働きかけていきます。その他、教員の見守りや保護者の旗振りの有無といったところについて、現時点で決まっている事項はございません。
4	現在大瀬小学校では旗振りを外注しており、朝の保護者の旗振りは行なっていません。登校時はもちろん朝だけではなく下校時も、各所には立って頂いており、安心してお任せできております。お金を払うので外注して欲しいという意見の保護者の方が多いかと思います。是非、花桃小学校でも外注を検討頂きたいです。	大曽根小学校で行われている保護者の旗振り活動及び大瀬小学校で委託している旗振り活動の現状については把握しております。しかし、花桃小学校の保護者の方が具体的に関わる活動につきましては、教育委員会の方で事前に決定することは難しいため、開校後、必要に応じて学校と保護者の方で検討することが望ましいと考えています。教育委員会といたしましては、子どもたちの安全な登下校ができるよう、通学路の設定や交通指導員の配置などを行ってまいります。あわせて、子どもたちの安全教育を徹底するよう、学校に働きかけていきます。
5	通学路の方針③の、花桃小学校と公園予定地の隣接したところについて、緑の歩道部分らしいものがありますが、これは将来通学路になる予定の歩道、ということでしょうか。	花桃小学校北側の道路は、開校時に完成しないため、開校時点では通学路には設定しない予定です。公園については埼玉県による敷地の整備後、市の公園部署で基本設計、整備などの手順となるため、道路の整備よりもさらに時間がかかることが予想されています。市としては引き続き情報収集を行って参ります。
6	学童の敷地南側の道路について、歩道の部分が拡大されるという話があったかと思いますが、今の土地区画の部分の一部が校庭にならずに歩道になって、そこから先に学童や花桃小学校が整備される、という認識でよろしいでしょうか。	現状の道路はそのままなのですが、その道路の北側、敷地と言う学童側に幅員4mの歩道が整備される予定となっています。その歩道と別に学童の敷地が整備されます。現在、花桃小学校の工事現場入口のあたりは先行して歩道が整備されているような状況となっておりますので、お時間があれば現地もご覧いただければと思います。
7	保護者説明会資料の西ルートを見て、実際に歩いたところ、何かあった時に逃げ込む場所が少ないように思いました。また、特に夏、炎天下で歩くには日陰が少なすぎて不安です。同じような距離感でも、どうしても遠回りしている感覚があると子どもたちも話しています。そのため、通学ルートの見直しをお願いしたいです。あるいは、駅前公園側を通るルートを希望します。	通学路につきましては、保護者説明会資料において、大まかなルートについての案を示しております。いただいたご意見も参考にしながら、今後通学路の詳細について決定してまいります。
8	新しい学校で学べることを楽しみにしている一方で、通学について大きな不安を感じています。自宅から学校までは約1.4kmあり、大人でも徒歩30分ほどかかります。小学校1年生の子どもが歩くと1時間近くかかることも考えられます。特に近年の猛暑の中で長時間歩くことによる熱中症の危険や、下校時に一人になる時間ができてしまった場合の防犯面など、保護者として大変心配しております。低学年のうちは保護者が送迎するご家庭もあるかと思いますが、仕事の都合もあり、毎日付き添うことは現実的ではありません。そのため、通学班の編成や見守り体制、安全に通学できる環境づくりについて、どのような対策を予定されているのかお聞かせいただけますでしょうか。また、通学距離や通学時間が長くなる児童への配慮についても、ご検討いただけますと幸いです。	朝の登校については、交通指導員を配置してもらう方向で検討をしています。同時に、学校には子どもたちの安全教育を徹底するよう働きかけていきます。それ以外について、現時点で決まっている事項はございませんが、市内各小学校の安全対策を参考に対策を講じていきたいと考えております。例えば、熱中症対策については、日傘やネッククーラー等の使用や安全な場所において家庭から持参した水筒による水分補給等が考えられます。また、下校時の防犯対策については、低学年のうちは集団下校を行うことが考えられます。花桃小学校における具体的な登下校の安全策については、学校が令和9年4月に開校した後に校長を中心とした教職員で決定していきますが、通学距離や通学時間の長さに関わらず、花桃小学校に通う全ての児童が安全に登下校できるよう、学校と教育委員会で連携しながら対応してまいります。